

経済情報さっぽろ

Economic Information

2014.October **10** 月号
No.171

香港貿易発展局とのMOU締結式の様子



開会式の様子



北海道グルメストリートとしての出展



香港の街並み



札幌市は、香港との経済連携の強化を進めています。

札幌市は、アジアにおけるグローバル経済の重要な拠点である香港との経済連携を強化するため、去る8月14日に、香港貿易発展局とMOU(覚書)を締結しました。

また、アジア最大級の食の見本市である、同局主催のフード・エキスポに、道内のラーメン・スープカレーなど、香港への進出を検討する飲食店等8社とともに出展し、香港や周辺諸国の来場者に対し、北海道の味覚を提供しました。

CONTENTS

香港との経済連携について	1
上半期企業経営動向調査	2
情報BOX	3~6
がんばれ!!札幌の企業(第21回)	7
スタートアップ・プロジェクトルーム 入居企業紹介④	7
データで見る!さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8
札幌市オレンジリボン地域協力員登録のお願い	8

景況感が悪化

—平成 26 年度上期企業経営動向調査速報—

札幌市は今年8月、市内に事業所を有する企業、団体、個人事業者計 2,000 社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査（平成 26 年度上期）を実施し 996 社から有効回答がありました。

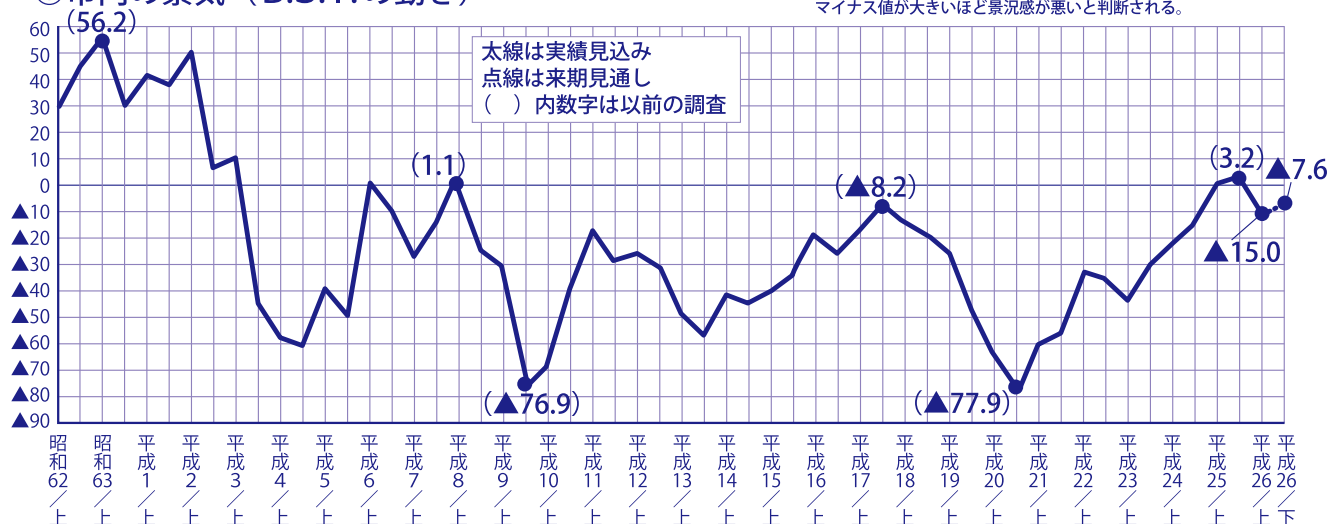
市内景況判断（B.S.I.）は、23 年度下期から 25 年度下期まで5期連続で上昇しましたが今回下降に転じ、また企業の業績や設備投資、従業員数も下降しています。

◇ 市内の景気

26 年度上期の市内の景気について、25 年度下期に比べ「上昇」とみる企業の割合（14.6%）から「下降」とみる企業の割合（29.6%）を減じた市内景況判断 B.S.I. は▲15.0 と、前回（3.2）から 18.2 ポイント下落しました。23 年度下期から 25 年度下期まで5期連続して上昇が続いていましたが、今回は低下しています。なお、26 年度下期の景気については B.S.I. は▲7.6 と改善の見通しとなっています。

◎市内の景気（B.S.I.の動き）

※ B.S.I.（景気動向指数）＝「上昇（増加）の割合－下降（減少）の割合」
マイナス値が大きいほど景況感が悪いと判断される。



◇ 自社の業績（売上高・経常利益）

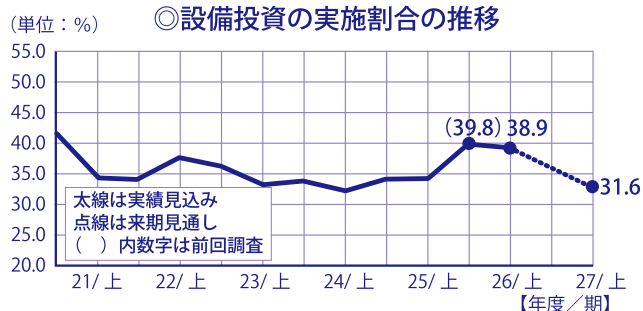
自社の業績に関して、26 年度上期の売上高状況判断 B.S.I. は▲9.4 で前回調査時（8.7）より 18.1 ポイント、また 26 年度上期の経常利益判断 B.S.I. は▲17.2 で前回（▲3.3）より 13.9 ポイントといずれも減少しています。26 年度下期については、売上高状況判断 B.S.I. は▲15.2、経常利益判断 B.S.I. は▲20.7 と、両者ともさらに減少する見通しとなっています。

◇ 設備投資の実施割合

過去 1 年間に設備投資を実施した企業の割合は 38.9%（前回 39.8%）で、やや低下しています。

今後 1 年間に設備投資を実施する予定の企業の割合は 31.6%と今回より減少の見通しとなっています。

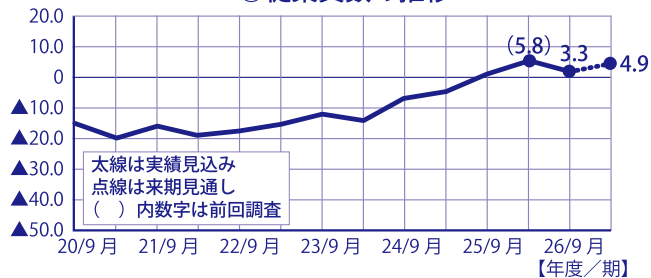
◎設備投資の実施割合の推移



◇ 従業員数

26 年 9 月末現在の従業員数（常用雇用者）について、従業員数判断 B.S.I. は 3.3（前回調査時は 5.8）で 2.5 ポイントの減少となっています。27 年 3 月末の従業員数判断 B.S.I.（見通し）は 4.9 とやや改善の見通しとなっています。

◎従業員数の推移



上記は速報値です。

確報値は 10 月上旬に札幌市経済局のホームページ (<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/joho/dokochosa.html>) に掲載予定で、数値が変動する可能性があります。

お問い合わせ先

札幌市経済局産業振興部経済企画課 電話：011-211-2352

～札幌卸商連盟からのご案内～

札幌卸商連盟の会員を募集しています

札幌卸商連盟（市内の卸売企業が業種横断的に約80社で構成、事務局は札幌市）では、各種セミナーの開催をはじめ、首都圏での展示会、道内・東北メーカーとの商談会の開催など、多彩な事業を進めています。今後より一層の内容充実を図るため、現在、会員企業を募集しています。

主な事業概要（平成26年度）

- ① 各種セミナー開催・研修会受講料助成
会員企業のニーズに合ったセミナーを開催するほか、札幌市産業振興センターや経済団体等の実施するセミナーの受講料を一部助成します。
- ② 北海道・東北キラリ品☆卸隊商談会
道内卸売企業と北海道・東北メーカーとの商談会を開催し、取扱商品の充実や異業種連携を通じて卸売業界の競争力強化を支援します。
（参加費3,000円のところ、会員企業は無料）
- ③ 東京インターナショナル・ギフト・ショー共同出展事業
※現在、出展企業募集中！！詳しくは下記参照。
- ④ 総会後の懇親会、新年交礼会、福利厚生事業等
会員企業の交流を図り、親睦を深めています。

対象業種 札幌市内に本社または営業所等活動拠点のある卸売企業
会費 年間8,000円



第79回 東京インターナショナル・ギフト・ショー春2015 北海道・札幌ブース共同出展企業募集

札幌市・札幌卸商連盟は、2015年2月に開催されるパーソナルギフト・生活雑貨等の国際見本市「第79回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2015」に北海道・札幌ブースを設置し、首都圏での新マーケット開拓や販路拡大を支援します。約20万名のバイヤーに対して、北海道らしいモノやコトをPRする絶好の機会ですので、魅力ある商品をお持ちの卸売・メーカー企業の皆さまは是非ご出展ください。

日時 2015年2月4日（水）～2月6日（金）10:00～18:00
※最終日は17:00まで

会場 東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）

出展費用 1小間378,000円（1小間：3m×3m=9㎡）
共同出展のため1/2小間189,000円での出展も可能。
基本的なブースの内装等は札幌市が行います。
商品の配送費、什器レンタル費、要員の滞在費などは別途自己負担となります。



申込期間 2014年9月1日（月）～10月10日（金）

申込方法 詳細につきましては下記札幌市のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.city.sapporo.jp/keizai/oroshiuri/tenjikai.html>

お問い合わせ先

札幌市経済局国際経済戦略室海外戦略推進課 電話：011-211-2481

札幌市における食料品製造業の輸出実態把握調査結果について

札幌市および（一財）さっぽろ産業振興財団は、行政サービスの向上を図ることを目的に市内食品製造業者の海外展開に関する実態を調査しました。その調査結果をお知らせいたします。

市内企業の食料品年間輸出額は2012年から2013年にかけて大きく伸びていますが、これは水産品（冷凍魚介類、珍味等）、乳製品の輸出が増加したことによるものです。また、現在輸出しているエリアと今後輸出を希望するエリアについては、下表のとおりとなっております。これらの調査結果を参考に今後の皆さまへの支援策を構築してまいりたいと思います。

調査にご協力いただいた企業の皆さまに心より感謝申し上げます。

調査概要

調査対象期間：2013年1月1日～12月31日

調査実施期間：2014年2月～3月に実施

調査実施機関：札幌市および（一財）さっぽろ産業振興財団

調査結果

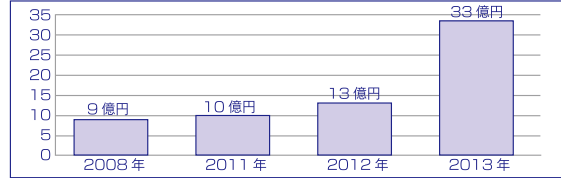
回収率：57.8%（89社/154社）

●市内企業の食料品年間輸出額（2013年）
約33億円

●主要商品の主な輸出先都市

順位	都市	回答数	割合
1	香港	23	42%
2	アメリカ内都市	7	13%
3	シンガポール	6	11%
4	台北	5	9%
4	韓国内都市	5	9%
4	中国（大陸）内都市	5	9%

市内企業の食料品年間輸出額推移



●主な希望輸出先都市

順位	都市	回答数	割合
1	バンコク	10	24%
2	シンガポール	9	21%
3	香港	6	14%
4	中国（大陸）内都市	4	10%
5	台北	3	7%
5	ニューヨーク	3	7%
7	ホーチミン	2	5%

お問い合わせ先

札幌市経済局国際経済戦略室海外戦略推進課 電話：011-211-2481

働き続けることを希望する女性を応援します！

女性社員の活躍応援事業

働き続けることを希望する女性が、「出産」や「育児」を理由に『退職せざるを得ない状況』にならないよう、「子育てしながら働き続けるための具体的な実践方法に対する悩み」や「出産後の復職に対する不安」を解消するために、以下のセミナーを開催いたします。

また、女性が企業で長く活躍し続けるためには、事業主や管理職、職場の同僚の理解が必要となりますので、企業向けのセミナーも開催いたします。

※セミナー会場はすべてエルプラザ（北8西3）で、託児も無料で利用可能。

※セミナーのより詳しいカリキュラム内容や、今後のスケジュール、お申込み等につきましては、ホームページをご確認ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】株式会社Mammy Pro（受託事業者）

WEB：www.mamanavi.tv/advice/report/036/ 電話：011-211-2278

●女性社員向け（休職中・失業中の方を含む）●

産休前セミナー

【対象】妊娠中の女性・妊娠を希望している女性（原則、企業等にお勤めの方）及びその配偶者

【内容】産休・育休などの社会保障制度やライフプラン、子どもの預け先について専門家が講義。

先輩ママの体験談などをお聞きいただき、子育てしながら働き続けることへの不安を解消。

育休中セミナー

【対象】出産・育児を機に休職または退職された方で、職場復帰等が決まっている方及びその配偶者

【内容】看護休暇や時短制度などの社会保障や復職後のキャリアプラン、職場でのコミュニケーションについて、専門家が講義。

先輩ママの体験談を通して、スムーズな職場復帰をサポートします。

再就職セミナー

【対象】出産・育児を機に離職された方で、再就職を希望している方及びその配偶者

【内容】子どもの預け先情報や子育てママならではの就職活動のポイントを専門家がアドバイス。

フルタイム・パートタイムの違いを理解し、あなたにあった働き方を具体的にイメージしてもらいます。

●企業向け（事業主・職場の同僚）●

子育て中の女性社員の活躍推進セミナー

【内容】女性社員の活躍推進のための制度や、実際の活用事例の紹介、セミナー参加者との意見交換などを実施。

【日程】平成26年9月4日（木）、11月14日（金）
平成27年2月24日（火）

※同内容で3回実施いたします。

【定員】各回20名

出前講座

【コース】管理職・従業員コース
管理職コース
従業員コース

※企業ごとにコーディネートいたします。

【時間】平日10:00～18:00の間で2時間程

【会場】企業様でご用意ください

【回数】全25回出前予定

ハローワークでは「若者応援企業」を募集中です

「若者応援企業宣言」事業とは・・・

一定の労務管理体制が整備されており、若者（35歳未満）の採用・育成に積極的な企業様に「若者応援企業」を宣言していただくことで、ハローワーク及び北海道労働局が積極的に当該企業のPR等を行います。

若年者及び新規卒者等の雇用をお考えのときには、「若者応援企業」を宣言し、積極的に企業アピールをしてみませんか！

詳しい内容等のお問い合わせは、お近くのハローワークへ。

若年求職者を正規雇用する中小企業等に20万円を支給します!!

札幌市では、雇用情勢が特に厳しい25歳～34歳の若年求職者を支援するため、これらの求職者を正規雇用する市内中小企業及び個人事業主に助成金を支給します。

項目	内容
支給対象	市内在住の若年求職者（雇用開始日において25歳以上34歳以下）を「期間の定めのない雇用」かつ「フルタイム」で雇用する中小企業又は個人事業主（※） ※常時使用する従業員数300名以下の医業を主たる事業とする法人も対象となります。
申請条件	<ul style="list-style-type: none">対象労働者の雇い入れのため、平成26年6月1日以降にハローワーク、札幌市就業サポートセンター、求人情報誌等を利用して、求人募集手続を開始し、「期間の定めのない雇用」かつ「フルタイム」で雇用保険の一般被保険者として雇用すること市内に事業所等を有し、法人市民税（個人事業主：市民・道民税）の滞納がないこと3年以上事業を継続し、「食、観光、環境、健康・福祉」のいずれかの事業を行っていること①2期連続の赤字ではない、②債務超過の状況にない、①か②のどちらかに当てはまり、かつ「金融機関からの借入れが年商の範囲内」であること対象労働者に係る国のトライアル雇用奨励金を受給していないこと労働関係法令を遵守していること役員が暴力団員でなく、かつ対象労働者を風営法第2条に規定する営業以外に従事させること
支給額	1名当たり20万円を支給する。（1事業主10名上限）
支給条件	雇い入れから30日経過した日の継続雇用を確認のうえ、助成金を支給する。
申請期間	平成26年6月2日（月）～平成27年2月27日（金） ※支給人数が200名に達した場合は、申請期間中でも締め切りとなります。

詳細は、<http://www.city.sapporo.jp/keizai/koyo/jigyo/index.html> まで、もしくは、各区役所、ハローワーク、北海道労働局雇用助成金さっぽろセンター等で配布の「札幌市企業向け若年層雇用安定助成金申請の手引」をご覧ください。

【お申込・お問い合わせ先】

一財）さっぽろ産業振興財団 札幌中小企業支援センター 電話：011-200-5511

お問い合わせ先

札幌市コールセンター 電話：011-222-4894
札幌市経済局雇用推進課 電話：011-211-2278

女性起業家のための 相談窓口

札幌中小企業支援センターでは、平成26年度から女性起業家のための相談窓口を開設しています。女性の中小企業診断士が、経営や起業に関するさまざまな相談に対応いたします。相談料は無料ですので、ぜひお気軽にご利用ください。

[こんなお悩みを解決します]

- これから起業を考えている
- 融資や帳簿のことを教えてほしい
- どんな制度や事業があるのか知りたい

相談窓口

■日 時
毎週金曜日（祝日、年末年始を除く）
9時00分～12時00分 13時00分～17時00分

■場 所
札幌中小企業支援センター
〔（一財）さっぽろ産業振興財団〕
〒060-0001
札幌市中央区北1条西2丁目
北海道経済センタービル2階
電話：011-200-5511
FAX：011-200-4477

個別的労使紛争あっせん 制度で労働トラブルの 解決を支援します

北海道労働委員会では、突然の解雇や賃金未払いなど、労働者個人と使用者間の労働問題に関するトラブルの解決を支援する「個別的労使紛争あっせん」を行っています。

労働問題に精通した公・労・使の各委員三人一組のあっせん員が、当事者から事情を聴き、問題点に応じた助言等を行って双方の歩み寄りによる解決を図ります。

申請は簡単・無料で、秘密厳守の上、迅速に対応します。お気軽にご相談ください。

[あっせん] 北海道労働委員会事務局調整課
(電話：011-204-5667)

月～金曜日
8時45分～17時30分
(祝日、年末年始を除く)

[労働相談] 労働相談ホットライン
(電話：0120-81-6105)

月～金曜日
17時00分～20時00分
(祝日、年末年始を除く)
土曜日：13時00分～16時00分
(祝日、年末年始を除く)

札幌スタイル認証製品を紹介します。

DVD 「お部屋で楽しむ北海道の 路面電車 札幌編」



札幌スタイルとは

札幌スタイルは、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌ならではの素材やデザイン、背景にあるストーリーなど、札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。

詳細は、札幌スタイル公式ホームページをご覧ください。

<http://www.sapporostyle.jp/>

路面電車全駅を通して見える札幌の四季、街並み、人々の暮らし。

美しい映像・音楽とともに、札幌の穏やかな空気が伝わる作品です。

ササラ電車など、札幌ならではの風景も楽しめます。

販売元

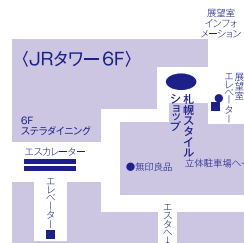
(株) ハレバレシャシン

価格

5,184円

買える場所

札幌スタイルショップ
(北5西2 JRタワーイースト
6階展望室入口) 等で
好評発売中。



がんばれ！札幌の企業

第21回 株式会社 テスク

代表取締役 丹 英司

〒060-0007
札幌市中央区北7条西20丁目2番1号 TSCビル
電話：011-611-6600 FAX：011-622-0660
http://www.tsc-jp.com

株式会社テスクと関係会社の株式会社テスク資材販売はプラスチック樹脂を使った、室内用の冷暖房パネルを開発した他に、文部科学大臣発明奨励賞、中小企業長官奨励賞、北海道新技術・新製品開発奨励賞を受賞している会社です。

このパネルは、金属パネルのような腐食がなく、湿気にも強く、そのうえ、超軽量で耐久性、放熱性に優れ、リサイクル可能な素材のため地球環境にも優しい素材だそうです。また、暖房時に触れてもやけどの心配がなく、小さな子どもやお年寄り、ペットなどがぶつかっても衝撃を吸収し、ケガの恐れは無いプラスチック製冷暖房パネル。

現在は、このプラスチック製冷暖房パネルを熱交換システムとして改造し、銭湯などの本来ならば捨ててしまうお湯（排湯）の熱を有効活用する技術の開発に取り組んでおり、今年から実証実験を行っているそうです。この取り組みは、平成24年度から26年度まで札幌市で実施されている「札幌発の環境産業創出事業」にて、補助金による支援を3年間受け行っているものです。

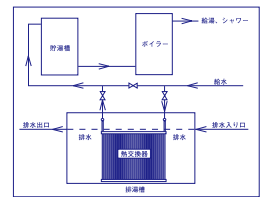
実証実験は、札幌市内の某スーパー銭湯の敷地内の一角に上記の熱交換システムを設置し、排湯（温度は約30℃）で熱交換システムを温めることにより、このシステムの中を通る水を温め、ボイラーに戻しています。

この水は、シャワー等のお湯に使われており、水を一から温めるよりも30%ほどの省エネにつながっているという実験結果が出ているそうです。

札幌市以外の自治体でも実証実験が行われていて、省エネにつながっているとの良い結果が出ているそうです。まだ実験段階なので、想定外のことも多少出てきてはいますが、特に大きな問題は出ていないそうです。何か動力を使って温めているのではないので、純粋に省エネにつながっているとのこと。



世界初のプラスチック樹脂を使った住宅用の冷暖房機「クール暖」



コンクリートの槽の中に排水を流し、プラスチックの熱交換器を入れ、温めているところ

スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介 40

株式会社 アツマル水産

【もっと北海道の美味しいを全国から世界へ】

「株式会社アツマル水産」は、釧路町の「昆布森」地区の魚介類を中心に収穫から製造、販売企画までを一気に手がける会社です。



創業するに当たって北海道中の漁港を巡りました。最初はそんなに難しいことでないだろうという気持ちで漁師さんや漁業組合を営業に回りましたが、全く話は聞いてもらえませんでした。取り分け、新しい事業を始めるにあっては大きな壁があると感じました。

これは一筋縄には行かないぞと気持ち改め、より真剣に取り組み3年程通ううちに少しずつですが話を聞いてもらえ、私の思いに共感してもらえるようになり、協力してくださる方が出てきました。

当社は一見ただの魚屋さんと思われそうですが、役員が漁船を持っているため、収穫から製造、販売企画までを一挙に引き受けることができます。

お客様にとっては、漁業者との直接取引が可能となり、通常、小ロットで購入するのは難しい魚介類や加工品をインターネットなどを通じて購入することができます。

当社専務と時々話していることがあります。それは、北海道の

食は安心・安全面でも非常に注目を浴びているが、もっと上手に活用する方法があるということです。

地元では販売方法が分からず埋もれている食材を掘り起したり、季節をずらして販売することにより付加価値を高めたり、お客様の手に渡るまでの時間を短くして鮮度を追求することで、お客様やお取引会社の満足度は上がるほか、地域の活性化にも役立ちます。同じ成功方式を各地で実践することもできると考えます。

特に、秋鮭は最近、養殖物の銀鮭および輸入サーモンに押され気味ですので、本物の北海道の天然物秋鮭（銀毛）の鮮度の高いピカピカのものでどれだけおいしかを知っていただきたい。

魚が食卓に並ぶ機会が減ってきていると言われていますが、「あれっ！いつもと違う、おいしい」と言わせる魚介類の普及に努めたいと考えています。

現在は、北海道開発局のHOP（北海道国際輸送プラットフォーム）制度を活用し、国内だけではなく海外にも鮮度と付加価値のある魚介類を広めることに取り組んでいます。

株式会社 アツマル水産

代表取締役 道又 和寿



札幌市白石区東札幌5条1丁目
札幌市産業振興センター3階 C-4
電話：011-831-8892 Fax: 0154-68-5263
Mail: sake@e-mail.jp

スタートアップ・プロジェクトルームとは？

札幌市産業振興センターの3Fに設置しているインキュベーション（起業支援）施設です。新たな技術やビジネスモデルを持つ意欲あふれる個人や中小企業を対象に低廉な費用で部屋を提供するとともに、さまざまな支援策により企業の成長をバックアップします。入居企業は年に4回募集しています。詳しくは産業振興センターへお問い合わせください。（電話：011-820-3122）

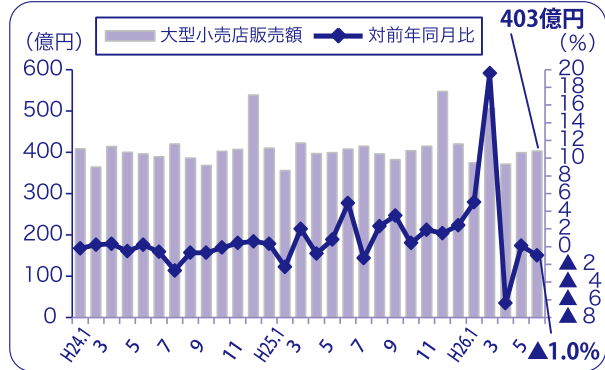
データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きを紹介します。

最近の札幌経済は、緩やかな持ち直し基調にあるものの、一部に弱い動きがみられます。

大型小売店販売額の推移（札幌市）

平成 26 年 6 月の大型小売店販売額（札幌市）は前年同月を下回りました（▲1.0%）



＜資料＞北海道経済産業局

求人数・有効求人倍率の推移（札幌圏）

平成 26 年 7 月の有効求人倍率（札幌圏）は、53 カ月連続で前年同月を上回りました（+0.12）



＜資料＞北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>



データで見る！
さっぽろ経済の動き

2014 年 10 月 中小企業セミナー（受付中）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
創業塾（第 1 回）	開業準備編	10月2日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円
創業塾（第 2 回）	事業計画編	10月9日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円
食品衛生セミナー（第 1 回） 「食の安全・安心」をブランドに	札幌市が取り組む「食の安全・安心」の施策、「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業」及び「札幌市食品衛生管理認定制度（通称「しょくまる」）」について、食品等事業者に理解し、活用してもらう。	10月16日（木）	13:30～16:00	36名	2,000円
創業塾（第 3 回）	資金計画編	10月16日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円
創業塾（第 4 回）	手続き・許認可編	10月23日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円
食品衛生セミナー（第 2 回） 製造現場は宝の山、現場改善セミナー	製造現場に 5S 活動や改善活動を導入することで、働きやすい環境を整え、コストの削減や、効率の改善を目指す事のできる人材を育成する。	10月30日（木）	13:30～16:00	36名	2,000円
創業塾（第 5 回）	売上獲得編	10月30日（木）	18:30～21:00	20名	2,000円

2014 年起業・開業希望者向けセミナー（9月11日 9:00より受付開始）

平成 26 年度第 2 期さっぽろ起業道場（土曜コース・全 3 日）	①創業の心構え、成功・失敗事例、創業形態 ②事業計画書の作成と売れる商品③資金・収支計画・資金繰り、税金の知識④・⑤先輩起業家「成功への軌跡」⑥事業計画の発表、アドバイス	10月25日（土） 11月1日（土） 8日（土）	9:30～15:30	16名程度	10,000円
------------------------------------	--	--------------------------------	------------	-------	---------

札幌市オレンジリボン地域協力員登録のお願い

～子どもたちを虐待から守るために～

昨年の虐待通告件数は、998 件に上っています。これは子どもたちを虐待から助けたいという見守り意識が高まっていると考えられます。しかし、全国では、いまだに虐待によって子どもの命が奪われる痛ましい事件も起きており、子どもたちを取り巻く環境は、依然厳しい状況が続いています。

【協力員の役割】

より細やかな目で子どもたちを見守っていただき、虐待の疑いがあるときは、児童相談所への連絡をお願いします。これまで既に 12,800 名以上の方が登録しています。

【協力員の登録方法】

1 時間程度の簡単な研修を受講することにより、どなたでも登録が可能です。おおむね 10 名以上がそろえば、ご希望の日時に職員が会場や職場などにお伺いして研修を実施しますので、お気軽にお申し込みください。

地域や学校、事業所などの皆さんとの連携を一段と強め、子どもたちを虐待から守り、そして、子どもたちの笑顔が絶えないまちを創り上げるため、オレンジリボン地域協力員へご登録をお願いいたします。

お問い合わせ・申込先

札幌市児童相談所 地域連携担当
札幌市中央区北 7 条西 26 丁目 電話：011-622-8630 Fax：011-622-8701

